

『国際化粧品規制 2025』追加情報 2

2025年12月25日

米国

2025年11月28日付けのFederal Register（連邦官報）に、ロバート・F・ケネディ・ジュニアDHHS長官名で「タルク含有化粧品のアスベストの検出及び測定のための試験方法；撤回」という規則が公示されました。

<https://www.federalregister.gov/documents/2025/11/28/2025-21407/testing-methods-for-detecting-and-identifying-asbestos-in-talc-containing-cosmetic-products>

撤回理由は、医薬品や食品との安全性の整合性をさらに検討する必要があること、対象アスベストの範囲を環境機関や労働機関と再検討する必要があることなどのようです。ただし、FDAはMoCRAの第3505条に基づく法定義務を満たすために、アスベスト試験法の提案規則を撤回する一方で、別に提案規則を発行する予定であるとしています。

『国際化粧品規制 2025』規制編第4章「米国」では、化粧品規制近代化法（MoCRA）について記載していますが、この「撤回」により、745頁、表4-1の「タルク（アスベスト）測定法」のスケジュール及び778頁の「5.4.1 タルク含有化粧品のアスベスト測定のための標準試験方法」の記載内容は変更になります（変更内容は未定ですが）。読者におかれましてはその旨了解願います。

以上